

「管内河川協力団体3団体による意見交換会」を実施！

～3団体における今後の活動連携について意見交換～

九頭竜川ダム統合管理事務所

九頭竜川ダム統合管理事務所管内における河川協力団体が、平成27年度(平成28年1月)に、新たに「奥越漁業協同組合」と「大野市漁業協同組合」の2団体が指定され、「NPO法人ドラゴンリバー交流会」と合わせて管内での河川協力団体が3団体となって、初めてとなる「管内河川協力団体意見交換会」を平成28年3月23日(水)に同事務所にて実施しました。本会議は、平成28年度の各団体の活動計画を互いに協力し合うことで、より大きな活動に広げることを目的として実施。

これまで、各団体は以下のとおり各々の特色を生かした活動を展開しています。

- ・「NPO法人ドラゴンリバー交流会」は、真名川ダム上流での水源林の保全・育成を目的とした植樹会の開催など。
- ・「奥越漁業協同組合」は、生態系の維持を目的とした九頭竜川上流(九頭竜ダム)における特定外来種「コクチバス」の駆除活動など。
- ・「大野市漁業協同組合」は、真名川ダムの放流時の退避指導や河川愛護に関する啓発活動や、魚つかみ体験などの親水イベントへの協力など。

会議では真名川ダム・九頭竜ダム流域の河川協力団体として3団体となったことを契機に、今後は3団体が連携して活動していくことを確認しました。

まずはその第1弾として、NPO法人「ドラゴンリバー交流会」の呼びかけにより本年5月に実施を予定している「九頭竜川クリーンアップ作戦」(九頭竜川中流域(本年は上流域の勝山・大野地区と同日実施)での一斉清掃)に協働で取り組む方向で調整してこととなりました。今後更に活動を広げていけるよう継続的な協議を重ね、協力していきたいと思えます。

◇日時:平成28年3月23日(水)／場所:九頭竜川ダム統合管理事務所◇

■議事内容

- 1.河川協力団体の趣旨
- 2.各河川協力団体の平成28年度活動予定
- 3.お互いの協力について
- 4.今後の河川協力団体活動のあり方について



【出席者】

ドラゴンリバー交流会
奥越漁業協同組合
大野市漁業協同組合
九頭竜川ダム統合管理事務所等

